



学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

## 本気になって燃えあがれ！絆を深め 優勝めざせ！

マナウス日本人学校長 片倉 徳生

いよいよ運動会特別日課も始まり、運動会の練習もこれから 2 週間にわたり本格的に行われます。昨年度は 4 月、5 月と体調を崩す子が多く、運動会の練習も心配しておりました。今年度も特別日課が始まることで、体力もかなり消耗することと思います。疲れをためることなく、食事をしっかりととり、休養をとるようにご家庭でも宜しく願いいたします。

また、上記表題のようなスローガンも決まり、5 月 5 日 (火) の全校学活では団分けが行われました。そして、下記の通り団長をはじめとするリーダーも決まりました。今年度の大運動会は玉入れにも本校児童生徒が全員参加します。一昨年度、昨年度と最後まで勝敗が分からない白熱した闘いが展開されました。今年度もマナウスの日差しのような熱い闘いを期待しています。

	赤 団	白 団
団 長		
チアリーダー (◎)		
旗リーダー (◎)		

## 力のコもった相撲でした！

5 月 4 日 (月) 2 校時に、毎年恒例のこどもの日相撲大会が行われました。子どもたちはユニークな四股名をつけ、力一杯頑張りました。中には土俵際でもつれ込むような取り組みも見られました。中学部では力と力のぶつかり合いで、観客も力が入るほどでした。

相撲は日本の国技であり、これからも日本の良き伝統文化をより深く理解するとともに大切にしていきたいものです。日頃、家に閉じこもっていることが多いだけに、学校では業間での遊び、体育やアラーラなどの運動を通して、思いっきり体を動かしてもらいたいものです。



## アマゾンで歩む果てしない道

5 月 6 日 (水) に西部アマゾン日伯協会 会長 錦戸 健 様を講師に標記題で全校道徳を行いました。錦戸さんが 7 歳でマナウスに移住してからの様々なご苦労と、その克服についてスライドを使いながらお話していただきました。アマゾンでの生活を通して、「ないものを求めるのではなく、如何にしてあるものを有効かつ臨機応変に適用するか。」「日本文化コースの子どもたちにとって、日本人学校での生活は将来に向けた日伯友好の絆が誰よりも、どこよりも先だって結ばれていることであり、貴重な宝物です。」といったお話がありました。どうしても日本の生活と比べてしまい、その不自由さに不平不満を言ってしまいがちです。その点で日本とは異なる環境の中でいかに生活すべきかを学ぶことができました。

### 6 月行事予定

- 4 日 (木) キリスト聖体祭
- 10 日 (水) 大運動会総練習
- 13 日 (土) 前日準備
- 14 日 (日) 第 35 回大運動会
- 15 日 (月) 振替休業日
- 16 日 (火) 片付け (1 校時)
- 19 日 (金) 委員会活動
- 28 日 (日) 日伯敬老慰安会